



自転車国内販売動向調査月報

平成 20 年 4 月分

この月報は、当協会が実施している全国 100 標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が 3 人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計： 全国を 9 地域に分け、合計で 100 店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川

北関東： 茨城、栃木、群馬

中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

北陸： 新潟、富山、石川、福井

近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山

京阪神： 京都、大阪、兵庫

中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売： 1店当たり 30.8 台、前月比 9.7% 減

車種別構成比： シティ車 30.7%、ホーム車 34.0%、折りたたみ車 3.0%、子供車 9.0%、幼児車 2.4%、マウンテンバイク 2.7%、スポーツ車 5.4%、電動アシスト車 4.5%（中古車 8.1%）

1. 調査店 1 店舗当たりの販売台数（総合）

[全国 9 地域 店舗： 100]

(平成 20 年 4 月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1 店 当 たり 販 売 高							
	本 月		前 月		対前月比	前 年 同 月		対前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シティ車	10.3	30.7	16.0	43.8	64.4	10.8	31.6	95.4
ホーム車	11.4	34.0	11.4	31.2	100.0	11.0	32.2	103.6
折りたたみ車	1.0	3.0	0.7	1.9	142.9	1.0	2.9	100.0
子供車	3.0	9.0	1.9	5.2	157.9	3.0	8.8	100.0
幼児車	0.8	2.4	0.6	1.6	133.3	1.1	3.2	72.7
マウンテンバイク	0.9	2.7	0.9	2.5	100.0	1.2	3.5	75.0
スポーツ車	1.8	5.4	1.4	3.8	128.6	1.6	4.7	112.5
電動アシスト車	1.5	4.5	1.3	3.6	115.4	1.3	3.8	115.4
合 計	30.8	91.9	34.1	93.4	90.3	31.1	90.9	99.0
中古車	2.7	8.1	2.5	6.8	108.0	3.1	9.1	87.1
総 合 計	33.5	100.0	36.5	100.0	91.8	34.2	100.0	98.0
モーターバイク	1.1	3.3	0.8	2.2	137.5	1.1	3.2	100.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成20年4月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	12.7	7.9	1.1	6.3	1.9	1.5	1.6	2.6	35.7	4.5	40.1	1.1
	31.7	19.7	2.7	15.7	4.7	3.7	4.0	6.5	89.0	11.2	100.0	-
北関東 (5店)	9.8	17.4	0.8	3.0	0.6	0.2	0.6	1.2	33.6	1.0	34.6	2.2
	28.3	50.3	2.3	8.7	1.7	0.6	1.7	3.5	97.1	2.9	100.0	-
関東東 (20店)	6.8	15.0	1.3	1.7	0.3	1.1	1.4	1.3	28.7	2.9	31.6	1.6
	21.5	47.5	4.1	5.4	0.9	3.5	4.4	4.1	90.8	9.2	100.0	-
北陸 (7店)	6.7	9.7	0.7	2.6	1.4	0.3	4.3	0.9	26.6	3.6	30.1	1.9
	22.3	32.2	2.3	8.6	4.7	1.0	14.3	3.0	88.4	12.0	100.0	-
中部 (13店)	12.2	14.3	0.6	4.9	0.9	1.2	2.2	1.5	37.9	2.9	40.8	-
	29.9	35.0	1.5	12.0	2.2	2.9	5.4	3.7	92.9	7.1	100.0	-
京阪神 (14店)	16.1	14.4	1.5	2.0	0.8	0.9	2.3	2.4	40.3	1.7	42.0	1.3
	38.3	34.3	3.6	4.8	1.9	2.1	5.5	5.7	96.0	4.0	100.0	-
近畿 (6店)	6.3	4.8	0.2	2.0	0.5	1.0	1.2	0.2	16.2	3.5	19.7	1.7
	32.0	24.4	1.0	10.2	2.5	5.1	6.1	1.0	82.2	17.8	100.0	-
中国・四国 (10店)	9.7	6.2	1.2	1.6	0.3	0.3	1.8	1.0	22.1	1.2	23.3	1.0
	41.6	26.6	5.2	6.9	1.3	1.3	7.7	4.3	94.8	5.2	100.0	-
九州 (10店)	8.4	9.1	0.9	1.9	0.7	0.9	1.2	1.3	24.4	2.1	26.5	-
	31.7	34.3	3.4	7.2	2.6	3.4	4.5	4.9	92.1	7.9	100.0	-
合計 (100店)	10.3	11.4	1.0	3.0	0.8	0.9	1.8	1.5	30.8	2.7	33.5	1.1
	30.7	34.0	3.0	9.0	2.4	2.7	5.4	4.5	91.9	8.1	100.0	-

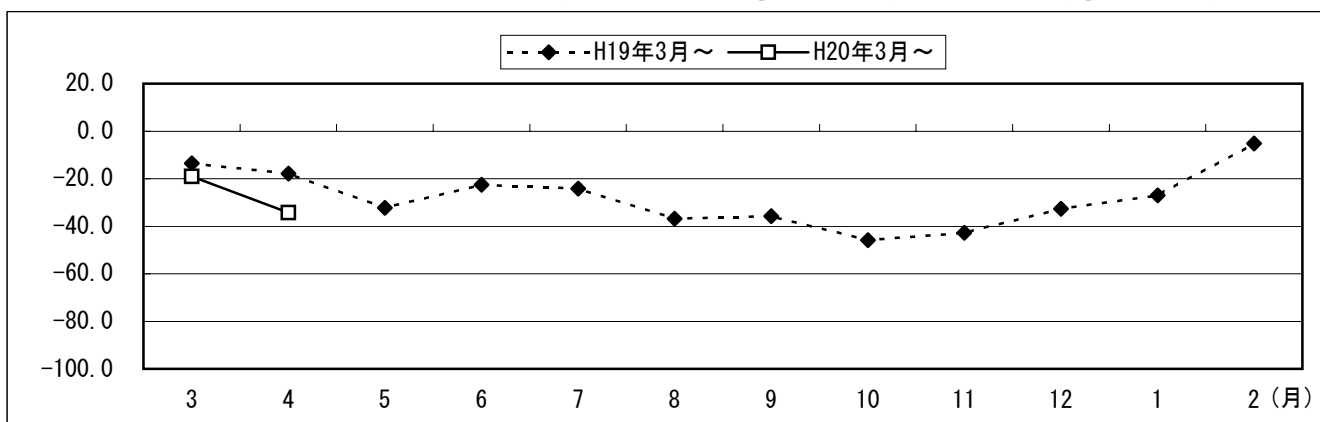
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成20年4月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)	7.4	10.9	0.8	2.8	0.7	0.8	1.8	1.5	26.7	
	前月比(%)	53.6	98.2	100.0	155.6	140.0	88.9	128.6	107.1	84.2	
	前年同月比(%)	97.4	107.9	72.7	93.3	70.0	80.0	128.6	107.1	100.4	
在庫	本月(台)	15.8	15.7	3.2	5.8	3.2	3.6	5.5	2.0	54.9	
	前月比(%)	88.8	98.7	100.0	96.7	97.0	94.7	101.9	95.2	95.5	
	前年同月比(%)	95.8	105.4	94.1	100.0	86.5	83.7	141.0	117.6	100.9	
在庫率	在庫/販売(倍)	1.5	1.4	3.2	1.9	4.0	4.0	3.1	1.3	1.8	
仕入：1店当たり 26.7台		在庫：1店当たり 54.9台		在庫率：1.8倍							

4. 業況DIの推移

(注) 業況DI = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



【北海道・東北】

- 売上げの一番多い月であるが、前年対同月比85%の厳しい数であった。気になることは、お客さんが中古自転車を探し回っていることである。（北海道）
- 4月は旧車販売に力を入れたら在庫が少し減った。相変わらず北海道は景気が悪く見通しも良くないが、ガンバルしかない！（北海道）
- 年金、保険、物価上昇等々、マイナス要因の多い中、天候に恵まれ、3月より持続して活発な動きが見られました。自転車、修理ともに順調でした。なかでも10万クラスの電動と子供車がよく動きました。（北海道）
- 4月になってもシティ車、多段シフト付が目立った動きがあるとともに、低価格車がホームセンターより高い値段設定ながら売れているのが目につき、4月末現在クロスロード、ロードの予約が多少あるので、5月もシティ、ロード等スポーツ系に目安が立っている状態である。（青森県）
- 通学車はミヤタのステンマックス中心です。知り合い、リピーターばかりなので、多めの値引がタマニキズ。（岩手県）
- 4月も前月に引き続き良くなかった。明るい話題がみつかりません。今月は勘弁して下さい。（宮城県）
- BAAの認知が広がってきた感じがします。テレビCMとホームセンター、大型店のチラシの効果とされます。店としては多くを数える一般店は、配布された物品、パンフレットを利用することもなく、まして大型店のない地方においては、ホームセンターのチラシでBAAを宣伝してもらっている現実があります。思いきってPR用品を有償にして、店舗間格差をあえて広げてみませんか。（福島県）
- 今までにない最悪の春需でした。通学車に関しては従来の観念は捨てて新たな発想で挑戦しなくてはならないと思いました。街の小さな自転車屋さんは消えていくのみです。電動自転車とスポーツ車、専用パーツ修理等に救われた春需でした。利益率は年々低下していくのが何ともやりきれないです。（福島県）

【北関東】

- 今月前半も先月に続き3万円前後の盗難補償付の販売が多かった。チラシ広告でアフターサービスをアピールしたところ、やはり専門店とってくれるお客様も多かった。ちょっとした心づかいが販売につながっていく。（茨城県）
- 中学生も高校生も色はシルバー、車種はホーム車と決められたように同じでした。中学生用はメーカー車が9割方ですが、高校生は盗まれるとってほとんどが安価格車や中古車でした。（茨城県）

【南関東】

- 自転車の販売はますますだったが、にわかには修理が増えてきた。当店の周りにマンションが建ち始めたからだ。一番大きいもので約500世帯、そのマンションのステッカーが貼ってあるのでよくわかる。防犯登録を見ても他の都道府県のステッカーが多く、明らかに人口が増えてきた。ここで一番大事なのはお客様に好印象を持ってもらうこと、確実な仕事をする、この点を注意して気を引き締めて頑張りたいと思う。（千葉県）
- 3月～4月は大手量販店の安売り価格車のチラシが新聞の折込みに入っていた。その中には一流メーカー車も数少ないが掲載されていた。当店に入荷する価格にほぼ近い売値がついていた。価格では競争はまずできないので、個人店の他の良いところをアピールして信頼関係をつくっていかなくてはと思う5月、6月になりそうです。（東京都）
- 正面に陳列した10年前の看板車としてのスポーツ車が売れた（85,000円）。今月はついていると思ったが、4月は雨の日が多く、朝起きて今日は何しようかと思う日がありました。おかげ様で中古車を10台以上仕上げ完売しましたし、タイヤ交換も多く助かりました。新車は当店としてはまあまあでしたが、1店当たり34.1台にはほど遠い所でした。（東京都）
- 前年に比べると台数は数台落ちましたが、単価はあがっています。10万以上が10%、2.3万～3.3万が50%なので、良い御品物を求めてくる方もいるんだなと実感しました。（東京都）
- 今月も低調、低迷の状態でした。ある程度の高額車が動いてくれたことが唯一の救いでした。が、手頃感のある価格帯の販売が良くなく、回転率の悪い月でした。あと数か月もたてば、「09年モデル」どうの…何か消化不良なんですよ。一生懸命やっているつもりなんですけど…。（東京都）
- 今年最も販売台数の多い月となった。半数が1万円台なので楽観的な気分にはなれないが、店頭在庫が効率良く回転したことは、メーカー車のモデルチェンジを控えた今の時期に好都合だった。展示車の配置やカラーのバランスなどについて改めて考えてみる良い機会だと思う。調査月報を大いに活用したい。（東京都）
- 春需も盛り上がりながら本当に厳しい前半です。何をしたいのかわからず、大型スーパーへ行っても売れているようには感じず、生活用品の値上がりで自転車までまわらないのでは…。近所の家電店の7980円のホーム車は売れているようで…。（東京都）
- 低価格が一般的な車になり、メーカー車はブランドとして高価格とみられるようだ。新車なのに調子が悪いとか、もうこわれたとか、自転車屋さんがどこにあるのか分からなかったとか、いろいろな言葉を聞きますが、あまり気にしないようにマイペースにやっています。（神奈川県）

【北陸】

- 通学用シティサイクル販売ほぼ終了。ホーム車、MTB（大人、子供用）、大型店ホームセンターに得意先が流れた。数百台の大量展示のため、自転車専門店では対抗できない。修理等で親切に対応、販売にむすびつける努力をかさねる。（新潟県）
- 今春は昨年春に比べてまったく成績が悪く、サイクリングイベント等に注力しているのだが、大型店やネット等の攻勢には打つ手はないのだろうか。限界を感じる。（新潟県）

- 中国車（メーカー車でも）問屋さんの欠品車種が非常に多かった。今後も明るい見通しはたてられない。良くて横ばいで行ってほしい。それ以上の希望は持てないでしょう。（福井県）

【中部】

- 4月に入りようやく販売に活気が出て来ました。週末に天気が良いと来客も多く販売につながりました。スポーツ車を中心に忙しい日が続きました。最近の傾向は、タイヤの細いクロス、ロード系に人気があります。スポーツ車人気がいつまでも続くよう期待しています。（山梨県）
- 今年の4月は去年の同月と比べて3割減で大変でした。パーツとしては子供用のヘルメットがよく売れました。今後も道交法の改正で子供用ヘルメットが売れると思います。（山梨県）
- ジュニアMTBが良く売れた。幼児車のモデルチェンジのため欠品商品が出ている。子供の日に売れる物がなくて、時期をもう少し考えてほしい。（長野県）
- 子供も少ないが大人車（ホーム車）を利用する人が少なく修理も少ない。（岐阜県）
- ガソリン代の値上がりやエコブームなどもあり？スポーツ車が売れています。特にクロスバイクの動きが良く、これからの展示を増やしていきたい。スポーツ車全般に動きが出てきた感じがあります。（岐阜県）
- 修理が多かった。通勤や健康のために自転車を買う人が多い。今月売れたのもこのような理由の人だった。（愛知県）
- 通学、通勤用にメーカーの高級車を在庫したが残ってしまった。3万以下の商品が多かった。ユーザーに説明が受け入れられなかったのか？（愛知県）
- 前後に子供さんを乗せているお客様に、6月からどうしますか？と聞くと、ほとんどの方が「あと少ししか乗せないのに新しい自転車を買えるか！今まで通り乗る」という答えが多かった。（愛知県）
- 修理が少なくて…。 （愛知県）

【京阪神】

- 車輻販売は最悪でしたが、修理、バイクの販売でなんとかクリアできました。（京都府）
- 今月は修理が多く、特にタイヤ、チューブ交換が多かったです。量販店で買った人がパンク修理によくこられますが、新しかろうとチューブ交換をすすめ交換しています。値段は前2800、後3800です。うちで買っていたいただいたサイクルは少し安くしますが、量販店で買った方からはきっちりいただいています。ちなみにタイヤ、チューブ交換は前4800、後5500でしています。いちおう組合で決められています。パーツなどの値が上がっているの、修理代も上げるべきなんですかね？みなさんはどうしているんでしょう？（京都府）
- 売れ行きの鈍いMTBの在庫は少しずつ減らせているが、ロードレーサーは品薄で、売れ筋商品を確保するために在庫負担が大きくなっている。（兵庫県）

【近畿】

- 春需も終わり、ひと休みというところですが、この時期には第3ルートの量販店が自転車の販売に力を入れるので、以前より売上げが減少した。また地元の卸店が一軒廃業され、仕入先が一軒減った感じだが、これも時代の流れか、仕方のないことのように思う。（三重県）
- コメントのしようもありません。以前とちがいに二輪の取りまく環境がすっかり変わりました。皆さん頑張ってください。（和歌山県）

【中国・四国】

- 昨年に比べ、今年は入学日前後にかけてこみで購入されるお客様が多かったように思う。それだけ自転車に対するこだわりや愛着がなくなっているのか、乗ればどのようなものでもよい、という感じを受けた。少々寂しい思いもするが、何とか自転車離れに歯止めをかけたい。他店の皆様のお知恵をかして下さい。（山口県）
- 3月の動向で安いママチャリが多いとのことでしたが、本当に多いと思います。本体があまりにも安いので修理等にはあまり費用をかけてくれません。自転車は修理して使っていこうと考える商品ではないのでしょうか。（徳島県）
- 店舗新築につき、5月中旬より仮店舗営業のため、在庫調整している。5か月間は修理中心で乗り切りたい。（愛媛県）
- 販売はさっぱりでしたが、修理が忙しかったです。（高知県）

【九州】

- 学校の始業前の駆け込みが多く意外だった。矢張り不況の影響と思われる。幸いにメーカーの在庫あり、何とか良い商況を得た。昭和54年全国に先駆けて、各高校において自転車通学許可に当たり、学校側との話し合いにより、点検とTSマークの貼付を条件としたことが定着して、毎年のことながら上旬は多忙であった。陽気に伴って、自転車乗とともに、部修が目立つようになった。トライアスロン大会に向けて、スポーツ関係も始動しだした。先行き明確でないが、流れに乗って一気に走ることにする。ガソリン高に對す動きも気になるが、自転車の利用増を期待したいものだ！（熊本県）
- 先月に比べるとホーム車販売は減少したが、スポーツ系が増加傾向。これは今後夏に向かっている動向変化のあらわれだと思う。それに伴って売上金額も増加傾向がみられる。部品、用品販売も3月よりは4月の方が好調。（大分県）
- 新学期が始まっても点検、整備なし。ただ通学車（高校）の点検は10台ほど、安全整備店の証明のためであった。当地では大型HSイオンも低調で他のHSも売れていない。中古車だけは仕上げる先から売れて、現在シティサイクル在庫ゼロ。また頑張ろう！！（鹿児島県）

6. 販売動向の特徴(平成20年4月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	1.4	1.4	2.4	5.1	10.7	11.9	0.0	1.4	8.7	0.7	0.5	1.0	6.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	6.4	4.6	4.2	17.0	13.9	15.7	22.8	27.4	14.6	2.0	0.0	1.7	8.4	1.8	5.7	2.1	3.4	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	6.2	3.4	7.0	15.5	14.7	14.7	20.8	17.8	9.7	16.9	11.9	12.2	26.5	32.7	33.0	0.0	2.3	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	8.3	4.9	7.9	12.7	11.5	12.5	5.0	12.3	10.7	15.0	15.1	15.8	37.3	38.2	34.9	1.1	5.7	7.3	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	7.3	3.8	8.5	9.0	9.8	9.8	3.0	5.5	3.9	24.3	27.0	28.1	19.3	21.8	20.8	8.5	3.4	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	12.6	8.4	11.7	12.0	12.1	11.7	10.9	4.1	17.5	35.2	40.0	37.3	2.4	5.5	2.8	8.5	2.3	3.3	3.3	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	9.9	10.0	10.8	11.6	10.6	10.4	10.9	12.3	3.9	4.0	2.7	1.7	0.0	0.0	0.0	8.5	5.7	6.5	1.1	1.4	1.3	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	10.0	6.0	10.7	6.8	6.7	6.1	5.0	5.5	3.9	1.7	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	6.4	8.0	8.9	2.7	3.6	1.3	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	13.5	12.1	15.4	7.0	4.9	3.9	3.0	2.7	3.9	0.3	2.2	0.3	0.0	0.0	0.0	10.6	18.4	20.3	5.5	3.6	3.2	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	9.8	10.1	7.0	1.8	2.1	0.8	5.0	1.4	2.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	8.5	6.9	4.1	11.0	3.6	5.8	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	13.2	25.6	11.6	1.1	1.9	1.8	3.0	4.1	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	14.9	11.4	17.0	18.8	21.4	0.0	0.0	0.8	
50,001～70,000円	1.6	9.6	2.6	0.5	0.9	0.9	4.0	1.4	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.7	6.9	17.1	13.7	15.2	21.4	3.9	12.7	13.0	
70,001～100,000円	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	3.0	1.4	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	9.2	6.5	22.0	18.1	14.3	74.0	70.6	74.0	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	2.7	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.6	12.6	7.3	23.6	32.6	27.3	22.1	16.7	12.2	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	11.5	12.9	3.5	7.3	6.5	2.3	21.6	14.3	10.8	3.6	2.3	3.4	3.3	3.8	6.5	39.5	20.0	28.9	25.0	22.0	21.7	1.9	0.0	0.0	
シルバー系	75.9	74.1	77.6	62.2	54.5	56.8	18.9	28.6	27.0	1.8	4.7	1.7	10.0	11.5	0.0	7.9	16.7	22.2	12.5	4.9	15.2	45.3	46.7	44.4	
ホワイト系	1.1	1.2	0.0	1.2	2.6	0.0	16.2	14.3	5.4	5.4	4.7	0.0	3.3	3.8	6.5	10.5	10.0	8.9	22.9	22.0	10.9	1.9	4.4	6.7	
ブルー系	6.9	4.7	9.4	13.4	16.9	25.0	8.1	7.1	21.6	57.1	60.5	62.7	43.3	34.6	22.6	23.7	16.7	6.7	22.9	22.0	21.7	24.5	22.2	22.2	
パープル系	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	2.2	
レッド系	2.3	3.5	3.5	3.7	5.2	8.0	18.9	14.3	18.9	1.8	7.0	8.5	6.7	11.5	22.6	5.3	6.7	8.9	4.2	4.9	4.3	3.8	2.2	4.4	
グリーン系	0.0	2.4	0.0	1.2	2.6	1.1	2.7	14.3	8.1	1.8	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	3.3	2.2	0.0	4.9	2.2	5.7	6.7	8.9	
イエロー系	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	3.3	7.7	0.0	0.0	3.3	2.2	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	2.2	
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	1.2	1.3	0.0	5.4	0.0	0.0	5.4	0.0	3.4	3.3	0.0	12.9	0.0	3.3	2.2	2.1	0.0	4.3	1.9	2.2	0.0	
ピンク系	0.0	0.0	0.0	3.7	6.5	1.1	0.0	0.0	0.0	7.1	2.3	3.4	16.7	19.2	19.4	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	
2色以上・その他	2.3	1.2	3.5	4.9	3.9	5.7	2.7	7.1	8.1	14.3	14.0	16.9	10.0	7.7	9.7	10.5	20.0	17.8	8.3	19.5	17.4	15.1	11.1	8.9	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	6.3	53.1	40.6	-34.3
前月	9.6	61.7	28.7	-19.1

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成20年4月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	6.2	4.2	20.8	14.0	19.5	23.1	0.0	0.0	4.9	4.2	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	12.0	9.5	11.7	6.6	0.0	0.0	5.6	6.2	11.1	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	14.8	13.7	17.9	12.8	0.0	0.0	32.1	14.2	39.5	42.3	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	20.7	10.7	15.5	14.2	36.6	25.6	20.2	31.1	32.1	32.4	1.7	9.8	3.6	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	5.9	5.0	5.5	6.2	2.4	7.7	22.3	25.8	12.3	8.5	8.5	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	8.7	7.0	4.2	7.6	29.3	12.8	19.2	22.2	0.0	0.0	10.2	11.8	0.0	10.5	0.0	0.0
27,001～30,000円	7.0	9.5	11.1	13.7	4.9	15.4	0.7	0.4	0.0	0.0	18.6	17.6	25.0	31.6	0.0	0.0
30,001～33,000円	5.0	10.0	10.6	20.0	2.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	15.7	7.1	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	9.0	12.0	0.3	1.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	3.9	10.7	5.3	0.0	0.0
37,001～40,000円	3.9	5.2	0.1	0.7	2.4	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	15.7	10.7	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	5.6	12.5	1.4	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.9	11.8	10.7	21.1	0.0	0.0
50,001～70,000円	1.1	0.7	0.9	1.7	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	3.9	7.1	10.5	13.0	16.1
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	3.6	10.5	73.9	77.4
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	17.9	10.5	13.0	6.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	12.3	13.7	13.4	12.3	9.8	20.5	8.7	12.0	7.4	2.8	25.4	27.5	10.7	21.1	4.3	9.7
シルバー系	38.9	44.6	51.8	52.3	24.4	35.9	3.5	4.9	2.5	2.8	30.5	25.5	28.6	21.1	30.4	19.4
ホワイト系	10.9	8.7	5.2	4.3	9.8	7.7	4.5	3.1	4.9	7.0	16.9	21.6	25.0	21.1	8.7	29.0
ブルー系	17.6	13.2	7.0	7.0	26.8	23.1	56.1	49.3	37.0	32.4	16.9	11.8	14.3	5.3	13.0	6.5
パープル系	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	7.6	9.0	8.1	9.4	12.2	7.7	13.6	10.7	12.3	15.5	3.4	3.9	7.1	5.3	4.3	3.2
グリーン系	3.1	4.2	2.6	2.8	9.8	2.6	4.2	4.0	1.2	1.4	3.4	2.0	7.1	21.1	13.0	12.9
イエロー系	1.1	1.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	1.4	0.0	3.9	0.0	0.0	8.7	3.2
オレンジ系	4.2	2.2	3.7	2.2	7.3	0.0	2.4	4.4	1.2	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.3	0.0	3.4	4.3	0.0	0.0	5.6	10.2	33.3	32.4	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	6.5
2色以上・その他	3.9	3.0	4.0	5.0	0.0	2.6	0.3	1.3	0.0	1.4	3.4	3.9	3.6	5.3	17.4	9.7
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0